

NEWS RELEASE

各位

2025年11月5日

株式会社 MCA

MCA、「主要キャリアのネットワーク投資戦略と通信インフラ市場 2025年版」の販売を開始

～2024年度におけるキャリアの設備投資動向と2028年度までの通信インフラ機器市場を予測～

移動体通信・IT分野専門の調査会社である株式会社MCA（所在地：東京都東京都新宿区西新宿1-25-1、代表者：天野浩徳、TEL：03-5325-0222）が2025年11月5日に、調査レポート「主要キャリアのネットワーク投資戦略と通信インフラ市場 2025年版～2024年度におけるキャリアの設備投資動向と2028年度までの通信インフラ機器市場を予測～」（価格：税抜200,000円）を発刊しました。

「主要キャリアのネットワーク投資戦略と通信インフラ市場 2025年版」

<https://www.mca.co.jp/itforecastreport/itnetworks2025/>

■調査概要

主要キャリアグループ各社の決算をみると、2024年度にNTTグループは9兆2,318億円、KDDIグループが6兆939億円、ソフトバンクグループは6兆6,344億円の売上高を記録し、その他のキャリアを含めると、国内通信市場は22兆8,394億円になっている。2025年度も約8,338億円増の23兆6,732億円が見込まれる。

また、主要キャリアグループ各社における2024年度の設備投資額は前年度比5.2%減となる2兆3,161億円になった。内訳はNTTグループが1兆1,143億円、KDDIグループは6,789億円、ソフトバンクグループが3,218億円、楽天グループは930億円、電力系キャリア合計が1,081億円となる。2025年度はNTTやKDDIグループ、楽天モバイルの投資拡大により、前年度比13.2%増の2兆6,211億円が計画されている。2026年度以降は2024年度並みが想定され、2028年度は2兆2,759億円と予測した。

一方、主要キャリアグループ各社の投資額に影響を受けるのがネットワーク機器市場である。国内キャリア投資が微減したこともあり、2024年度は前年度比12.2%減となる3,881億円を記録した。伝送装置と携帯電話基地局の減少が影響している。

今後の国内ネットワーク機器市場に関しては、伝送装置が2025年度も縮小するも以降は微増に転じ、ハイエンドルータは微増、スイッチが増加、携帯電話基地局は2025年度に拡大するも以

IT Forecast Report

<http://www.mca.co.jp/ifr/top.htm>

降は微減、PON/MC が微減と推定した。それに伴い、2025 年度以降は 4,000 億円規模で推移していくものとみている。

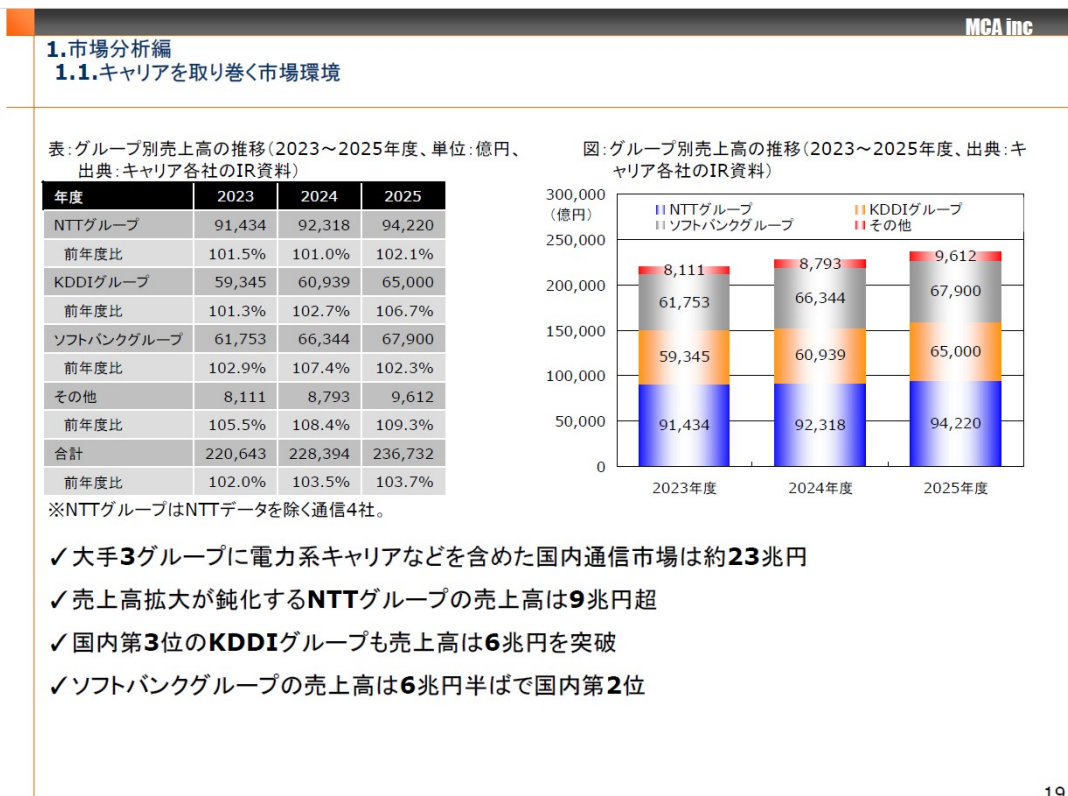
本レポートは主要キャリア各社におけるネットワーク関連の設備投資動向を分析することにより、ネットワーク機器の市場規模やキャリア内ベンダシェアなどを明らかにすることを目的とする。主要キャリア各社の設備投資額の視点を踏まえ、キャリア各社のネットワーク機器投資及び各ネットワーク機器市場の現状と今後を追う。なお、本レポートは主要キャリア各社の設備投資額やネットワーク機器投資、機器市場、ベンダ実績など数量的な相関関係が把握できるなどの特色を持つ。

■調査レポートのポイント

- ✓2023～2028 年度までの各社のネットワーク設備投資予測
- ✓2023～2028 年度までの各ネットワークインフラ機器市場予測
- ✓NTT グループを巡る動きや APN/AON、Beyond 5G/6G、NTN、ローカル 5G の動向をピックアップ
- ✓2024 年度のネットワークインフラ機器別ベンダシェア

■調査結果抄録

1.1. キャリアを取り巻く市場環境



■調査対象

調査対象キャリア (18 社)

1. NTT 東日本
2. NTT 西日本
3. NTT ドコモ
4. NTT ドコモビジネス
5. KDDI (固定/モバイル)
6. UQ コミュニケーションズ
7. ソフトバンク (固定/移動通信)
8. Wireless City Planning
9. 楽天モバイル
10. 北海道総合通信網 (HOTnet)
11. トークネット (TOHKnet)
12. 中部テレコミュニケーション (ctc)
13. 北陸通信ネットワーク (HTNet)
14. オプテージ (OPTAGE)
15. エネコム
16. STNet
17. QTnet
18. OTNet

調査対象ネットワーク機器 (5 種類)

1. 伝送装置
2. IP 関連機器 (ハイエンドルータ)
3. IP 関連機器 (スイッチ)
4. BB 関連機器 (携帯電話基地局)
5. BB 関連機器 (PON/MC)

調査対象ベンダ (12 社)

1. シスコシステムズ
2. NEC
3. ノキアソリューションズ&ネットワークス
4. 1FINITY
5. エリクソン・ジャパン
6. サムスン電子ジャパン
7. 日本シエナコミュニケーションズ
8. APRESIA Systems

- 9. 三菱電機
- 10. 沖電気工業
- 11. 住友電気工業
- 12. ジュニパーネットワークス

■調査レポートの主な目次

※詳細な目次は Web サイトの「レポート目次」をご参照ください。

[URL](#)

目次

調査の目的・背景

- 調査概要
- 調査レポートのポイント
- 調査対象

1.市場分析編

- 1.1.キャリアを取り巻く市場環境
- 1.2.NTT グループを巡る動き
- 1.3.APN/AON の動向
- 1.4.Beyond 5G/6G の動向
- 1.5.NTN の動向
- 1.6.ローカル 5G (L5G) の動向
- 1.7.キャリア各社の設備投資の動向
- 1.8.ネットワーク機器市場の動向
- 1.9.ネットワーク機器別の投資額推移

2.キャリア編

- 2.キャリア編～NTT 東日本（旧東日本電信電話）～
 - 2.1.1.事業戦略
 - 2.1.2.業績推移（セグメント別売上高、営業利益など）
 - 2.1.3.設備投資とネットワーク投資の動向
 - 2.1.4.ネットワーク関連情報
 - 2.1.5.ネットワーク機器への投資額推移と予測
 - 2.1.6.ネットワーク機器投資におけるベンダシェア

※NTT 西日本（旧西日本電信電話）や NTT ドコモ、NTT ドコモビジネス（旧 NTT コミュニケーションズ）、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイルも同様。

- 2.キャリア編～北海道総合通信網（HOTnet）～

- 2.10.1.事業戦略
- 2.10.2.業績推移
- 2.10.3.設備投資とネットワーク投資の動向
- 2.10.4.ネットワーク関連情報
- 2.10.5.ネットワーク機器への投資額推移と予測

※トークネット（TOHKnet）や中部テレコミュニケーション（ctc）、北陸通信ネットワーク（HTNet）、エネコム、STNet、QTnet、OTNet も同様。

2.キャリア編～オプテージ（OPTAGE）～

- 2.14.1.事業戦略
- 2.14.2.業績推移
- 2.14.3.設備投資とネットワーク投資の動向
- 2.14.4.ネットワーク関連情報
- 2.14.5.ネットワーク機器への投資額推移と予測
- 2.14.6.ネットワーク機器投資におけるベンダシェア

3.通信機器編

3.通信機器編～伝送装置～

- 3.1.1.市場概況
- 3.1.2.国内市場規模推移と予測
- 3.1.3.ベンダシェア
- 3.1.4.主要ベンダの動向

※IP 関連機器（ハイエンドルータとスイッチ）、BB 関連機器（携帯電話基地局と PON/MC）も同様。

情報通信分野の市場調査「カスタムプロジェクト」のご案内

- カスタムプロジェクトのフロー
- カスタムプロジェクトのドメイン
- 過去のカスタムプロジェクト実績（一例）
- クライアント属性

■調査レポート詳細

発行日：2025年11月5日
判型：PDFファイル（A4版248頁）
発行・販売：株式会社MCA
頒価：200,000円（税抜）
調査期間：2024年9月～2025年7月
販売方法：pdfファイルのダウンロード
申込方法：オンライン注文

■株式会社 MCA (MCA Inc.) の会社概要

設立時期：1993年12月1日

代表者：代表取締役 天野浩徳

資本金：1,000万円

所在地：〒163-0649 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル 49F

事業内容：通信分野に関するコンサルティングやマーケティング事業

・カスタムプロジェクト（委託調査）業務

・IT Forecast Report（モバイル/IT調査レポート）の企画/制作/販売業務

■本件リリースに関するお問い合わせ

株式会社 MCA (MCA Inc.、<http://www.mca.co.jp/>)

担当：大門（だいもん）

E-Mail：info@mca.co.jp

TEL：03-5325-0222